

祝 曹溪宗第九代宗正老天月下猊下

駒沢女子大学学長代理、教授、文学博士 東 隆 真

大韓仏教曹溪宗仏宝宗刹靈鷲叢林通度寺の老
天月下方丈には、仏曆二五六〇年五月一三日、
曹溪宗の第九代宗正に就任されたとおうかがい
いたしました。まことにおめでとうございます。
およろこびとお祝いを申しあげます。

の曹洞宗は、韓国の曹溪宗とおなじように、中
國禪宗第六祖慧能禪師をきわめて高く尊崇し、
その名をとつて宗名としています。

日本に曹洞宗には宗祖的な立場の祖師が二人
います。一人は永平寺を開いた道元禪師（一二
〇〇—一二五三）で曹洞宗高祖とよんでいます。
いま一人は總持寺を創めた瑩山禪師（一二六八
—一三三五）で曹洞宗太祖とよんでいます。こ
の高祖、太祖を曹洞宗の両祖といいます。いず
れも鎌倉時代の人です。韓国でいえば高麗時代
たします。

私は、日本の曹洞宗の僧侶であります。日本



に相当します。

韓国の曹溪宗の宗祖は太古普愚禪師（一二〇一—一二八二）（一説には普照國師知訥禪師（一五八一一二〇））というお方です。日本の曹洞宗の道元禪師より百一年おくれて登場し、一九九年のうちに遷化されました。

曹溪宗と曹洞宗は、ともに北方仏教、大乗仏

教の流れのなかにあり、共通点と相異点があると思います。私は曹溪宗についてはほとんど何も知らないので、曹溪宗のみなさまのご指導をいただいて学習していきたいと願っています。

韓国は、中国とともに、日本の文化や仏教のふるさとであり、源泉であります。私たち日本人はこの恩恵を忘れてはならないと考えます。

しかし、韓国と日本の長い歴史の交流のなかで、日本は韓国に対して蛮行の限りを尽くして來たのであります。私は第二次世界大戦当時はなにもわからぬ小学生でありましたが、成長

するに及んでその事実の一端をいろいろの機会で学び知ることが出来ました。この点、私は日本国民の一人として仏教徒の一人として率直に懺悔しなければなりません。そして、今後は、おたがいに対等に友好と親善を重ね、世界の平和を実現する努力を重ねていかなければなりません。

私たちは、一九九一年七月二十一日、通度寺へ拝登いたしました。ですから、このたびは二度めであります。これからも機会をいただいておたずねし、交流を重ねていきたいと思います。友好と親善は、まず、おたがいが、おたがいの国の歴史と文化を知り、行き来し、理解をすすめていくところからはじまるでしょう。どうか、ご指導をお願いいたします。